

I. 一般的な症候及び疾患への評価及び治療に必要な診察及び検査・治療手技 以下に示す検査・治療手技のうち、※印の項目は90%以上の経験が必須だが、それ以外についてもできる限り経験することが望ましい。	総合診療専門研修 I (診療所/中小病院)		総合診療専門研修 II (病院総合診療部門)		内科		小児科		救急科		他の領域別研修	
	設定	推奨	設定	推奨	設定	推奨	設定	推奨	設定	推奨	設定	推奨
(ア) 身体診察												
※①小児の一般的な身体診察及び乳幼児の発達スクリーニング診察を実施できる。	○	◎					○	◎				
※②成人患者への身体診察(直腸、前立腺、陰茎、精巣、鼠径、乳房、筋骨格系、神経系、皮膚を含む)を実施できる	○	◎	○	◎	○	◎			○	◎		○
※③高齢患者への高齢者機能評価を目的とした身体診察(歩行機能、転倒・骨折リスク評価など)や認知機能検査(HDS-R、MMSEなど)を実施できる。	○	◎	○	◎	○	○						
※④耳鏡・鼻鏡・眼底鏡による診察を実施できる。	○	◎	○	◎								○
※⑤死亡診断を実施し、死亡診断書を作成できる。	○	◎	○	◎	○	○			○	○		
⑥死体検案を警察担当者とともに実施し、死体検案書を作成できる。	○	◎	○	○					○	◎		
(イ) 実施すべき手技												
※①各種の採血法(静脈血・動脈血)、簡易機器による血液検査・簡易血糖測定・簡易凝固能検査	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎		
※②採尿法(導尿法を含む)	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎		
※③注射法(皮内・皮下・筋肉・静脈内・点滴・成人及び小児静脈確保法、中心静脈確保法)	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎		
※④穿刺法(腰椎・膝関節・肩関節・胸腔・腹腔・骨髄を含む)	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎		
(ウ) 検査の適応の判断と結果の解釈が必要な検査												
※①単純X線検査(胸部・腹部・KUB・骨格系を中心に)	○	◎	○	◎	○	◎	○	○	○	◎		
※②心電図検査・ホルター心電図検査・負荷心電図検査	○	◎	○	◎	○	○			○	○		
※③超音波検査(腹部・表在・心臓、下肢静脈)	○	◎	○	◎	○	○			○	○		
※④生体標本(喀痰、尿、皮膚等)に対する顕微鏡的診断	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○		
※⑤呼吸機能検査	○	◎	○	◎	○	○						
※⑥オージオメトリーによる聴力評価及び視力検査表による視力評価	○	◎										○
⑦消化管内視鏡(上部)	○	○	○	○	○	◎						
⑧消化管内視鏡(下部)	○	○	○	○	○	◎						
⑨造影検査(胃透視、注腸透視、DIP)	○	○	○	○	○	◎						
※⑩頭・頸・胸部単純CT、腹部単純・造影CT			○	◎	○	◎	○	○	○	◎		
⑪頭部MRI/MRA			○	◎	○	◎	○	○	○	◎		
(エ) 救急処置												
※①新生児、幼児、小児の心肺蘇生法(PALS)	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎		
※②成人心肺蘇生法(ICLSまたはACLS)または内科救急・ICLS講習会(JMECC)	○	○	○	○	○	◎			○	◎		
※③外傷救急(JATEC)									○	◎		
(オ) 薬物治療												
※①使用頻度の多い薬剤の副作用・相互作用・形状・薬価・保険適応を理解して処方することができる。	○	◎	○	◎	○	◎	○	○	○	○		
※②適切な処方箋を記載し発行できる。	○	◎	○	◎	○	◎						
※③処方、調剤方法の工夫ができる。	○	◎	○	○	○	◎	○	◎	○	○		
※④調剤薬局との連携ができる。	○	◎	○	○			○	○				
⑤麻薬管理ができる。	○	◎	○	◎	○	○						
(カ) 治療法												
※①簡単な切開・異物摘出・ドレナージ	○	◎	○	○					○	◎	○	○
※②止血・縫合法及び閉鎖療法	○	◎	○	○					○	◎	○	○
※③簡単な脱臼の整復	○	◎	○	○			○	○	○	◎	○	○
※④局所麻酔(手指のブロック注射を含む)	○	◎	○	○					○	◎	○	○
※⑤トリガーポイント注射	○	◎	○	○							○	○
※⑥関節注射(膝関節・肩関節等)	○	◎	○	○							○	○
※⑦静脈ルート確保および輸液管理(IVHを含む)	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	◎		
※⑧経鼻胃管及びイレウス管の挿入と管理	○	◎	○	◎	○	○			○	○		
※⑨胃瘻カテーテルの交換と管理	○	◎	○	○	○	○						
※⑩導尿及び尿道留置カテーテル・膀胱瘻カテーテルの留置及び交換	○	◎	○	◎	○	○			○	○		
※⑪褥瘡に対する被覆治療及びデブリードマン	○	◎	○	◎							○	○
※⑫在宅酸素療法の導入と管理	○	◎	○	○	○	○						
※⑬人工呼吸器の導入と管理	○	○	○	○	○	○			○	◎		
⑭輸血法(血液型・交差適合試験の判定や在宅輸血のガイドラインを含む)	○	○	○	○	○	○						
⑮各種ブロック注射(仙骨硬膜外ブロック・正中神経ブロック等)	○	○	○	○							○	○
⑯小手術(局所麻酔下での簡単な切開・摘出・止血・縫合法)	○	○	○	○					○	◎		





